

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	千葉
		全体計画						経費区分		-		内線	3645
事務事業名	4292 子育て支援センター管理運営事業												
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課												
施 策	02020900 子育て環境の充実												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	030204 民生費・児童福祉費・子育て支援センター費											
	事業	020000 子育て支援センター管理運営事業											
事業目的						事業概要・効果							
地域社会全体で子育てを支援する基盤の形成を図り、 地域の子育て家庭に対する育児支援を行う。						子育て支援の拠点施設として、子育て家庭が抱える育児不安等の相談窓口となり、育児支援のための各種講座を開催。また、保護者の繋がりを支援するための集いの場の提供、子育てサークル等の活動に対して育成・支援を行うなど子育て家庭のニーズに沿った事業を行い、子育て家庭全般の支援を実施している。ファミリー・サポート・センター事務局を置き、地域全体で子育て家庭を支え合う基盤づくりに努めている。							

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

平成27年度 実績	平成28年度 実績
開所日数 294日 施設延べ利用者 20,728人 子育てに関する相談支援 各種講座、イベント開催	開所日数 293日 施設延べ利用者 18,566人 子育てに関する相談支援 各種講座、イベント開催
平成29年度 実績	平成30年度 実績
開所日数 294日 施設延べ利用者 18,525人 子育てに関する相談支援 各種講座、イベント開催	開所日数 292日 施設延べ利用者 16,249人 子育てに関する相談支援 各種講座、イベント開催
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
子育てに関する相談支援 子育てミニ講座、すくすく育児ランド、すくすくパパ、シルバー人材センター会員との交流、中高生とのふれあい事業等の講座やイベントを開催予定	子育てに関する相談支援 子育てミニ講座、すくすく育児ランド、すくすくパパ、シルバー人材センター会員との交流、中高生とのふれあい事業等の講座やイベントを開催予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		6,280	6,673
特定財源	国庫支出金	1,796	2,141
	都道府県支出金	1,816	2,141
	地方債	0	0
	その他	20	0
一般財源		2,648	2,391
人員数(人)	正規職員	1.1	1.1
	嘱託職員	1.0	0.6
	臨時職員	1.0	1.0
人員コスト	正規職員	7,865.0	7,865.0
	嘱託職員	2,875.0	1,725.0
	臨時職員	1,245.0	1,245.0
	計	11,985.0	10,835.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		18,265.0	17,508.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	105	各種講座の講師謝礼119、託児謝礼等28
11節 需用費	414	事業に使用する消耗品167、交流会等の食糧費30、クッキング等の賄材料費50、ファミリー・サポート・センター用サポート依頼申請書等印刷費52
13節 委託費	7	シルバー人材センター庭木剪定委託6
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	30	ファミリーサポートネットワーク全国講習会参加費30
その他	5,724	郵便代6、電話料59、カーペットのクリーニング代等41、ファミリー・サポート・センター補償保険加入保険料138、臨時職員賃金等2,176

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	222	各種講座の講師謝礼158、託児謝礼64
11節 需用費	347	事業に使用する消耗品234、交流会等の食糧費30、クッキング等の賄材料費50、ファミリー・サポート・センター用サポート依頼申請書等印刷費30
13節 委託費	19	庭木剪定委託料19
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	30	ファミリーサポートネットワーク全国講習会参加費30
その他	6,055	郵便代8、電話料71、カーペットのクリーニング代36、ファミリー・サポート・センター補償保険加入保険料139、臨時職員賃金等2,347

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	育児不安等についての相談指導及び来館者親子のつながりを支援する。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	子育て中の保護者に、集いの場や情報の提供、育児相談等を開催し、子育て中の家庭への支援を行う。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	ファミリー・サポート・センター事業の実施により、地域子育て家庭を支え合う環境が定着した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

子育て支援の拠点施設として、多様な支援事業を実施するほか、相談業務や情報提供を行い、信頼される事業となっている。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
子育て支援の拠点施設として様々な事業を実施しているが、利用者の駐車場も含め施設が手狭な現状であることから、施設整備などについて検討が必要である。	

## 2次評価

次年度以降の方向性	抜本的見直し（拡大）
2次評価コメント	
施設の課題を解決する必要がある	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	